

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	東京都江東区冬木22-24 リブリ・コスズ2階
施設名	小鳩スマート保育所 冬木

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

水

〈テーマの設定理由〉

子どもが雨・水たまり・シャワー・手洗いなど、水に興味を持って関わる姿が多く見られることから本テーマを設定した。氷遊びや色水遊びなど、五感を使ったさまざまな水遊びを通して、子どもの「触りたい・試したい」という意欲を引き出す。繰り返し遊ぶなかで発見する姿を職員間で共有し、探究心を育む保育をめざす。

2 活動スケジュール

令和7年6月5回、7月6回、8月3回

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

水遊び用玩具や砂場用玩具、ホース、ジョウロなどを用意し、水に触れて遊べる環境を整えた。また、食紅を用いて色水遊びができるようにし、植木鉢や水槽を用いて植物や生き物に水を与える体験ができるようにした。

#### 4 探究活動の実践

##### 〈活動の内容〉

水遊びでは、容器や道具を用いて水をすくったり移したりする遊びを行った。また、おもちゃを水に浮かべたり沈めたりするなど、水の動きや違いに触れる遊びを取り入れた。繰り返し遊ぶ中で水に触れる機会を設け、水の感触や動きを楽しめる活動を行った。

##### 〈活動中のこどもの姿、声、こども同士や保育者との関わり〉

水遊びの中で、子どもたちは顔を見合わせて驚いたり笑い合ったりしながら楽しむ姿が見られた。「冷たい」「びちゃびちゃ」などと言いながら、水の感触を言葉で表す様子もあった。保育者は子どもたちの驚きや気づきに寄り添い、「冷たいね」「お水いっぱいだね」など言葉を添えながら関わった。水に触れる体験を通して、子どもたちが感じたことや気づいたことを大切にしながら、子どもが水遊びを楽しめるよう見守った。



（ホームページ等で公開する可能性がありますので、公開可能なものとさせていただきます）

#### 5 振り返り

##### 〈振り返りによって得た先生の気づき〉

振り返りを通して、0～2歳児は言葉でのやり取りだけでなく、感覚や身体を通して周囲のものに関わる姿が多いことに気づいた。水遊びでは、水の冷たさや濡れる感触、水の動きに触れながら興味をもち、繰り返し試す中で確かめるように遊ぶ様子が見られた。このような体験を通して水に親しみながら関わっていく姿が見られたことから、今後も感覚を通じた体験を大切にできる環境を整えていきたい。